

## 名古屋プラスチック工業展2012

10月2日からポートメッセなごやで開催

### 成形機メーカーなど多数出展

「名古屋プラスチック工業展2012」が10月2日(火)～4日(木)の3日間、名古屋市港区金城埠頭のポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)で開催される。

同展は中部地区で唯一最大のプラスチック専門展で、今回で第30回目となる。開催規模は、出展企業123社、349小間にのぼる。(8月31日現在)

前回(2009年)は急激な経済情勢の悪化で出展者の減少を招き、規模を縮小せざるを得なかったが、今回は成形機をはじめ取出機、周辺機器などの関連メーカーの殆どが出展し、企業数で約20%、小間数で66%増加した。

また、今回は特別企画「機能材料技術展2012」が併催される。開場時間は午前10時～午後5時。入場料は500円となっている。

協会も主催団体として「交流広場」を設け、会員はもちろん来場者が気兼ねなく立ち寄り、情報交換ができるスペースを設置する。



前回展の会場内

次世代産業を見据えた、高機能化—プラスチックな社会を目標して—  
**名古屋プラスチック工業展 2012**  
機能材料技術展 2012  
2012 10.2→4 火-木  
会場/ポートメッセなごや  
入場料/500円

併催特別  
特別企画展示  
特別展示  
ホームページにて事前登録受付中!  
名古屋プラスチック工業協会

名古屋プラスチック工業展2012/  
機能材料技術展2012事務局  
〒461-0001 名古屋港区東山2-21-28  
TEL (052)931-6158・(052)931-5083  
FAX (052)931-6159  
E-MAIL info@chubu-pla.or.jp

さらに協会・組合専用コーナーでは、正会員企業の出展とパンフレットの展示、射出成形現象の可視化DVDの上映などを行う予定。

一方、実演コーナーを設置して成形機による実演を行う。実際にプラスチック製品を成形して、その製品を来場者に来場記念として進呈することで、プラスチックを身近なモノに感じてもらうのがねらいである。

なお関連するテーマの講演会、「自動車用プラスチックの開発状況と今後の展開」など4講演や出展者によるプレゼンテーションも開催されるなど、展示会へに期待が高まっている。

## 24年度委員会構成決まる

新年度（24～25年度）の委員会構成が決定した。各委員会の委員長の挨拶及び、所属委員は次の通り。（◎は委員長、○は副委員長）

### 〈総務委員会〉



中村委員長

この度、総務委員会委員長を拝命しました大京化学の中村です。総務委員会は理事会での上程案件を精算して当会の運営を円滑にする委員会であると思っております。本年は協会55周年の節目の年でもありますので、周年記念式典ならびに周年イベントを関係各位の皆様にお力添え願ひまして実施する運びとなっております。当たり前ではありますが、総務委員会の頼れるメンバーばかりお見えになっていますので心強く職務を全うしたいと思います。

最後になりますが、会員皆様方の黒子となっておりますので何卒宜敷くお願い致します。

◎中村公彦（大京化学）若山嘉延（藤和ライト工業）尾原成夫（オハラ樹脂工業）後藤壽夫（ゴトープラスチック）児玉康彦（三扇化学）宇佐美教之（ウサミ化成）原田一雄（三和ライト工業所）尾崎浩一（オプロ）磯野正幸（星和化成）

### 〈文化広報委員会〉



井上委員長

引き続き文化広報委員長を務めます井上登永です。「読み応えのある」プラスチック中部を掲げ2年が経ちました。今後は新企画「フレッシュさんいらっしゃい」の中味を充実させ、

新しい趣向も取り入れ、会員の皆様と読む楽しさを共有できればと思っています。そのために委員会が一丸となり、精一杯紙面作りに取り組む所存です。

会員の皆さんの「プラスチック中部」です。皆様のご投稿、ご協力を宜しくお願ひします。  
◎井上登永（大喜プラスチック工業所）○宇佐美教之（ウサミ化成）○前田真（山勝工業）伊勢村昌吾（千代田合成）小川博司（藤和ライト工業）大塚幸夫（名古屋燐寸）酒井友樹（山宗）柘植崇（笠置産業）西川一年（中部機工新聞）

### 〈プラスチックの日実行委員会〉



横山委員長

この度、前年度（22～23年度）に引き続きプラスチックの日実行委員会委員長を仰せつかりました東洋理工の横山です。

現在、プラスチックの用途は多岐にわたり、触れず生活することは恐らく無理なのではないでしょうか。しかしながら、あまりにも身近にあり、利便性に富んでいることで反対に空気のような存在になっているのかもしれませんが。当委員会は、このプラスチック製品の必要性、重要性を多くの人々に理解して頂けるようにPR活動を進めていきたいと考えています。本年は3年に一度の名古屋プラスチック工業展（10月2日、3日、4日）の年になります。まずはこの工業展の成功に全力を掛けてまいります。

◎横山真喜男（東洋理工）○伊勢村昌吾（千代田合成）服部和彦（和泉化成）大松利幸（岐阜プラスチック工業）原田正道（中部エクストロン）後藤敏公（みづほ合成工業所）

**PLASTICS WORLD**  
**YAMASO**

**山宗株式会社**

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825  
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138  
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京  
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

**NEW NEX シリーズ ...**  
次の世代につなげるために!



**NISSEI** おかげさまで創業65周年  
**日精樹脂工業株式会社**  
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所/〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167 TEL(0568)75-9555(代)  
■岡谷出張所/TEL(0564)52-1430 ■三重出張所/TEL(059)272-4065  
■本社・工場/〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

### 〈技術委員会〉



福岡委員長

日頃より会員各位には技術委員会に対し、ご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。この程、更に2年間の技術委員長を仰せ付かり気持ちも新たにご奉仕させていただきます。

さて、予断を許さぬ国際経済の中でコストダウンの波は急速に容赦なく押し寄せています。技術委員会としましては、これ等の問題に突破口を見付けるべく各種勉強会、見学会等のご提供ができればと考えています。会員各位の更なるご支援ご指導を宜しくお願い申し上げます。  
◎福岡正喜（名豊化成）○大森文男（松栄工業所）井上登永（大喜プラスチック工業所）江口泰彰（大成化工）磯野正幸（星和化成）尾崎浩一（オプロ）前田真（山勝工業）花井敏真（花井化成）

### 〈国際交流委員会〉



大松委員長

現在日本も少子高齢化等によって成長の頭打ち現象が出始め、市場を海外に求め進出するグローバル化が盛んになっています。確かに市場拡大のチャンスはあるでしょうが、為替のリスク、法規制の問題、商習慣の違い等々反面留意しなければならないことも増えてきたのではないのでしょうか。新自由主義や規制緩和がリーマンショックを始めとする今の金融危機を招集させたと負の面も色々言われており、従来の経済運営に反省も促されています。このグローバル化の流れも資本の自由化が契機になったのではないのでしょうか。実物経済の

何倍にも膨らんだ今のマネー経済化で果たして安全な海外進出が是か非かも委員会で検討すべき時期に入ったのではないのでしょうか。

◎大松利幸（岐阜プラスチック工業）尾原成夫（オハラ樹脂工業）加藤良高（三琇プレジジョン）北川清登（北川工業）磯野正幸（いその）塩谷國明（スター精機）

### 〈会員増強委員会〉



磯野委員長

再度、会員増強委員会の委員長を拝命しました。日本の経済は6重苦の痛みにさいなまれながら、やはり我がプラスチック業界も全体的には縮小に向かっておるようです。その中でも独自の強みを伸ばしてキラリと輝く会社があります。そんな会社を研究出来る仲間作りをして参りましょう。皆さんからの会員紹介をお待ちしております。

◎磯野正幸（星和化成）○尾崎浩一（オプロ）伊藤義信（伊藤プラスチック研究所）井上登永（大喜プラスチック工業所）加藤良高（三琇プレジジョン）江口泰彰（大成化工）大塚幸夫（名古屋燐寸）高橋眞一（東洋化学）鈴木啓之（鈴木化学工業所）大松利幸（岐阜プラスチック工業）櫛田安良（宝永プラスチック）



TOYO  
**Customer's Value Up**  
 ～お客様の商品価値向上をめざす～  
 東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型  
<http://www.toyo-mm.co.jp>  
 中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市長区社が丘1-1202  
 TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

射出成形機とホットプレス機の製造・販売  
 射出機の「<sup>いま</sup>現在」を創り、  
 「<sup>これから</sup>未来」を変えていく。  
 株式会社 名機製作所  
 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2  
 TEL (0562)47-2391(代) FAX (0562)47-2395  
<http://www.meiki-ss.co.jp>

〈技能検定委員会〉



原田委員長

今年度、改選されました鈴木新理事長のもとで再度、検定委員長に就任いたしました原田一雄でございます。

旧年度同様に公平・公正な検定の運営に努めるよう力を尽くして参りたいと考えております。特に100名近くに在籍のある検定委員さんの水準の調整（一元化）についてはこれまで以上に力を注ぐとともに、その事を当委員会の基本的な役割であると認識しております。

また新たな取り組みとして、検定委員さん同士の技能・技術面の情報の交流をもっと活発にして、新たな知識の習得の場所づくりにも挑戦していきたいと考えておりますので、引き続き皆様のなご一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

〈射出成形〉◎原田一雄（三和ライト工業所）  
○児玉康彦（三扇化学）盛田秀一（金城化工）  
大森文男（松栄工業所）立木繁（則武化学）  
瀬英幸（交告プラスチック加工）神谷浩孝（東海理化）  
神田國夫（オハラ樹脂工業）小川憲兒（東海化学工業）  
牧野嘉彦（住友重機械工業）山本英一（日精樹脂工業）  
成田幸剛（名機製作所）中嶋慶二（職業訓練校）  
梶田芳治（同）浅井照光（同）塩川良雄（同）

〈ブロー成形〉○尾崎浩一（オプコ）杉山浩茂（ゴトープラスチック）  
早川隆三（東洋プラスチック工業）小森隆幸（カネコ産業）  
井上貴隆（大喜プラスチック工業所）前田真（山勝工業）  
中嶋慶二（職業訓練校）

〈環境委員会〉



横山委員長

この度、前年度（22～23年度）に引き続き環境委員会委員長を仰せつかりました東洋理工の横山でございます。

現在、我々の業界では、否、全ての業界において「環境」という言葉を避けては事業活動できない時代です。では、プラスチックが環境に与えるイメージを考えると、皆さんは如何お持ちですか？恐らく負のイメージの方が多いのでは。そんな負のイメージを払拭できるよう自らが学び行動できるような勉強会、講演会など計画実施して行きたいと考えます。また、温室効果ガスの25%削減も国民の一人として大きな課題であります。これらも前向きに対処できるように情報の発信をして行きたいと考えます。

◎横山真喜男（東洋理工）○瀬川憲（瀬川化学工業）  
小森隆幸（カネコ産業）川西正克（川西塗装）  
櫛田安良（宝永プラスチック）日高淳（日多加テクノサービス）



工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料



**睦物産株式会社**

〒450-0002

本社：名古屋市東区相生町5丁目23番5号  
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346  
支店：東京・大阪 営業所：静岡

**ISONO**

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012  
TEL<052>931-1211(代)  
FAX<052>930-1975

## ものづくり岡崎フェア2012 会員3社が独自の技術紹介



岡崎商工会議所などの主催で7月10・11日の2日間、岡崎市竜美丘会館に於いて「ものづくり岡崎フェア2012」が開催され、2日間で4500名が来場した。

これは製造品出荷額34年連続全国第1位の愛知県の内でも、第3位の岡崎市が地域の高い技術力を全国に向けて発信し、新たなビジネスチャンスや新事業へのきっかけの場となることを期待して開いたものである。当協会からも3社の会員企業が出展した。

正会員の鈴木化学工業所は、同社が高い技術力を誇るエンブラの熱溶着技術で製造したタンク類など機能・保安部品を展示していた。

同じく正会員の三恵プラスチックスは、自動車用ランプのレンズを設計、金型製作、成形まで一貫生産の技術をアピール。レンズ成形では視認性が重要視され、金型に複雑なレンズカットを施す高い技術が要求される。展示用に縮小改造したレンズ成形用金型の前で、立松社長自ら来場者に対し説明に余念が無かった。



賛助会員の中村科学工業は、ローダー一体型材料除湿乾燥機を出展、同社オリジナルの横開き構造アラジンスウィングで清掃時間の短縮を実現、他にも設置面積65%削減や除湿エア圧22%低減などの特徴をアピールしていた。



**株式会社 三幸商会**

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

**Sanko Shokai Co., Ltd**

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社 スター精機  
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260  
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)

出雲工場 / 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

## 技能検定学科講習会を開催

24年度技能検定学科予備講習会が7月22日、名古屋中小企業福祉会館で開催された。受講者は134名で昨年より17名少なかった。

例年どおり午前9時30分開始、本試験に向けての対策と注意事項の説明があり、引続き模擬試験に挑戦した。午後からは、中部日本プラスチック職業訓練校林盛彦講師による解答と解説が行われた。

模擬試験の結果は、平均点は1級が64.7点、2級が57.5点であった。なお本試験は、8月19日(日)の午後に名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区)で実施された。



壇上は林先生

### 平成24年度後期技能検定実施日程

項目	期・職種	後 期	
		プラスチック成形	特級
		ブロー成形	1・2級
		射出成形	3級
実施公示		平成24年9月3日(月)	
受検申請の受付		平成24年10月1日(月) 平成24年10月12日(金)	
実技試験問題公表		平成24年11月22日(木)	
実技試験	1・2・3級	平成24年12月3日(月) 平成25年2月17日(日)	
	特級	平成25年1月27日(日)	
学科試験	1・2・3級	平成25年2月3日(日)	
	特級	平成25年1月27日(日)	
合格発表		平成25年3月15日(金)	
合格証書交付		平成25年5月中旬	

## 職業訓練校見学レポート

中部日本プラスチック職業訓練校では社会人としての視野を広め、将来すぐれた技能者として産業社会に適応していく能力を養うことを目的に6月22日、愛知県職業能力開発協会主催の訓練生合同学習に参加し『ヤマザキマザック美濃加茂製作所』を見学した。また、7月6日金型の構造の授業で、ポートメッセなごやにおいて開催された『難加工技術展／表面改質展2012』を見学した。見学を終え、提出されたレポートの一部を次に紹介する。

### 〈見学先:ヤマザキマザック〉

#### ■(株)西浦化学：H.A

ヤマザキマザックは工作機械のリーディングカンパニーとしてCNC旋盤、レーザー加工、マシニングセンタをはじめとする幅の広い製品レンジを展開する企業である。NC旋盤は全てヤマザキマザックが自作、設計したものでした。

〈生產品目〉マルチタスキングマシン(複合加工機)、CNC旋盤、CNC装置、立形マシニングセンタ、CNCレーザー加工、FMS生産システム、CAD/CAMシステム、生産支援ソフトウェア。

マルチタスキングマシンにおいては全てマザックが設計、製作したCNC旋盤を稼働させていた。他社に委託する事無く条件に合った旋盤(NC)を製作、設計をしていたので、委託しない事でアドバンテージを獲得している事を理解できた。大変技術力の高い会社だと感じた。

〈地下工場〉完全地下化する事で外部への騒音、振動の漏れを防ぐとともに、ほこりを含んだ空気の流出を防ぎ、空調に頼らず年間を通して安定した室内環境を得られ大きな省エネ効果が得られる。

〈空調〉工場内は「成層空調方式」を採用していて、工場内の空気を二分して余分な熱は上部に逃がし、機械を組み立てるために必要な下部だけを効率的に管理する省エネルギーシステムを採用していた。

〈所 感〉省エネルギーとコストの低減に努めている大規模な工場組織において、省エネルギー化というテーマは今後の重要な課題だ。油を使用する工場であれだけの5Sが守られている企業は一流の企業だと思った。

#### ■(株)松田電機工業所：S.I

今回の見学では、会社とはどうあるべきかをいつもとは違う視点で学ぶことができた。

まず始めにヤマザキマザックオプトニクスに行った。第一印象はとても大きな設備だと思った。工場内は入り口以外全て地下に建設していた。地下に建設する事によって環境への被害をゼロにする事は出来ないが、少しでも自然環境に対して被害をおさえようとする姿勢が見られた。設備の中では自分がイメージしている工場とはとてもかけ離れていた。設備自体の豪華さもあるが隅々まで4Sが行き届いており、作業で付着したであろう汚れはあるもののゴミは見学中ひとつも見ることにはなかった。作業についてはしっかりと人と人との間で声をだして確認しあっていた。ひとつひとつ確認しあうことで、ミスをせずになお且つ無駄な動きがないということがわかった。

次にヤマザキマザック美濃加茂製作所を見学した。ショールームではただモノを生産するだけではなく、顧客に対して会社をアピールするのがとても上手だと思った。普段会社ではそのようなことはいっさい考えていなかったが、今回の見学ではそのようなことも会社にとって大事なことなんだと気付かされた。今はまだ入社したばかりなので、会社に今回学んだことを提



ヤマザキマザックオプトニクス（地下工場）の入口

案する事すら出来ないが、将来、今回の見学で学んだ事を提案していきたいと思った。

#### 〈見学先：難加工技術展／表面改質展〉

#### ■山勝工業(株)：S.K

今回、見学を行った展示会では、「難加工技術展」「表面改質展」「ながのモノづくり技術展」と三つの展示会が行われていた。射出成形関係を中心とした展示会ではないのに、射出成形の金型や成形機、製品に関する出展が少なくなく射出成形業界の広さを感じられた。

見回してみて、気になったものは現在仕事において問題や不便さを感じていることに対して、それを改善してくれるのでは？と思われる展示があり、それに関心を持った。

まず、「多目的フィルターピン」と呼ばれる展示品で、先端に $10\mu\sim 150\mu$ の微細な穴が幾つも開いた空洞なピンで、これを金型の製品面に取り付けることによってガス抜きを図っている（エジェクターピンタイプの物もある）。これで樹脂の入りの悪いリブやツメ等の部分に設置することで、ショート・焼け・ボイド等の不具合を簡単に改善できるのではと感じた。

次に、樹脂の離型性・耐摩耗性・耐食性を上げる「セラミックス皮膜のコーティング処理」である。現状、コーティング処理を施せるのは1m以内と制限があり、スクリュー自体は無理だが、スクリューヘッドと逆止弁にコーティング処理を施せば、普段の樹脂替えの効率を上げる事ができ、また、毎回、特定の樹脂で成形する度に、その後樹脂替え時に異物（炭化物等）に悩まされることが解消されれば、格段に型替え時間の短縮及び、不良率の低減に期待が持てると思った。

現状、私はまだ、2年目程度の知識・技術しか持っていない為、果たして本当に見てきて、感じたことが実際の現場にて効果があるのか、社内の先輩、上司、他部署とこの事を報告し現場に通用するか話し合っていきたいと思った。

また、社内にいるだけでは、問題が起こっても、「仕方ない」「そういうものだ」とあきらめ

ていても、このように展示会等には問題を解決してくれる最新の技術があることが分かり、これからも新たな技術を知っていきたいと思った。

■山宗(株)：R.Y

(株式会社ソディックを見学して)

ソディックは加工機やマシニングセンタを提供している企業で、今回の「難加工」というテーマにおいて、工具鋼を加工する技術が金型の開発に通じるものがあるのではないかと感じ、興味を持ちました。

今回展示されていたハイスピードミーリングセンタは独自のリニアモータ駆動を用いており、これが最大の特徴です。従来のマシニングセンタはボールねじによる駆動を用いていますが、これによると「指令」→「ボールねじ」→「動作」というように3つのステップに分かれることになります。しかしリニアモータを利用すれば、「指令」→「動作」というような2つのステップで動けるので、「ボールねじ」を介する必要がありません。これにより、動作までの時間が従来のマシニングセンタより短くなり、加速や減速の精度が良くなります。より精密に動けることによって、硬い工具鋼を加工する際のトラブルが防止できるかもしれないという点がとても印象的でした。

このような最新の技術が金型づくりに活かされており、同時に今日のモノづくりにもつながっているのだと思いました。

採取した血液を保存する2cmほどのサンプルケースは多数個取りの金型で、初めて十個以上



熱心に説明を聞く訓練生

の製品を取れる金型を見ました。しかし製品に対してランナーが大きく、材料のコストがかかってしまうとのことでした。たとえ小さな製品でコストがかかってしまっても、それをカバーできるほどの付加価値を持った製品を成形しているのだという印象を受けました。

今回の展示会では講習で学習していることは勿論、見たことのないような技術や製品・金型を見学することができました。この展示会で見た事をこれからの講習に活かそうと感じました。

■(株)西浦化学：Y.T

今回の展示会を見学して、こんなにいろんな方法で成形や金型の作り方があるんだなあと思いました。

私は現在、金型保全を担当しています。ツープレートやスリープレートしか考えたことがなかったのですが、Technocratsという所でコンパクトなユニット構造により金型のサイズが小型化だったり同サイズのコ型では成形品の取り数が増加したり、とても素晴らしいと思いました。またわずかな型開き、押出しをすることによって成形時間を短縮することができてスゴイと思いました。

会社のQCサークルでサイクル時間を短縮するという事を行います。その際、条件を変えたりいろんな工夫をしました。今回の見学で金型の構造を変える事によって、成形時間を短縮できる事が分かりました。今後社内でも提案したいと思いました。

また、廃プラスチックを加熱→溶解→分解→気化させ、気化したガスを冷却することによって生成油を作り出す機械を展示している企業がありました。以前、私の会社では廃プラスチックやノロなど沢山捨てていました。現在は一日ずつ重さを量って少しでも減らす努力をしています。捨てるにもお金が掛かるので生成油にした方が環境にもやさしいのでは…と思いました。

見学したどの企業も自社で開発したものばかりで素晴らしかったです。私も機会があれば自分たちで考えて作ってみたいなと思いました。



## スケッチ

### 「プラスチックで未来を創造」

日多加テクノサービス(有)

代表取締役 日高 淳

日多加テクノサービス有限公司(愛知県大府市横根町午池3)は平成14年に日多加産業株式会社の第二工場を分社化し、熱可塑性樹脂の製造・販売を目的に創業以来、「質・量・コスト」に対する追求心を社是としてきた。

これまで、小型精密部品から大型製品に至るまでの一貫した生産体制を確立して、幅広いニーズに応えるだけでなく、時代の変化や顧客の抱きかかえる課題を共に考え、解決するパートナーとして満足してもらえるモノ造りを目指して社会の発展に寄与してきた。

同社は、今後ますます多様化・高度化するニーズに的確に応えるために、永年に亘り培われてきた技術力の研鑽と生産・販売・サービス体制の強化に努め、「質・量・コストで顧客に認められ、信頼と叡智で社会の発展に寄与する」を旨に更なる進化を遂げながら、顧客の期待に応え、満足してもらえる良きパートナーを目指す。

また近年、需要の多様化と納期の短期化が顕著となり、メーカーとしては対応に苦慮するところとなっているが、同工場では、受注形態の簡略化と24時間生産体制の確保により、多様なニーズに対し、注文から出荷までを24時間以内で対応しうるシステムを構築することに成功している。

既に同社は、年々激化するコスト競争にも対応すべく、人的資源の集約、在庫を持たないことによるコスト削減、生産体制の効率化、更には最新鋭の設備導入を果たすことで、同業他社にないコストパフォーマンスを樹立している。

なお今後については、同社の特徴であるプラスチック製品の成形加工に留まらない、プラスチック製品・部品のユニット受注、設計及び製造(成形・表面処理・組立)を可能とする一貫した受注・生産体制を一層飛躍させ、時代に求められる工場の創出を念頭に邁進する方向性を打ち出している。

#### 【主要設備】

- ・射出成形機(型締力80～550t) 14台
  - ・組立ライン(10m) 2本
  - ・熱溶着器 2台
  - ・超音波溶着器 1台
  - ・三次元測定機 1台
- その他各種完備



本社工場

技術とハートがスパークする  
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

生涯  
設計

安心の絆を  
つくる・届ける・広める

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

第一生命保険株式会社

ホームページ

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

## 鈴木啓之氏が優勝

西日本 / 中部日本ゴルフ会

### 38名が参加し交流戦

第2回西日本PGA会との交流戦を、6月21日滋賀県甲賀市信楽町にあるタラオカントリークラブで開催した。西日本から17名、中部から11名が参加した。

2年振りとなったが前回の参加者が多く、今回は何となく雰囲気や和やかであった。天候は最悪で一日中雨が激しく降り、霧でスタートは遅れ、最後はグリーン上に水が溜まってパターに苦労させられた。

競技はダブルペリア方式で行われ、プレー後懇親会、表彰式となった。

優勝は中部の鈴木啓之氏（鈴木化学工業所）が獲得、2位は同じく中部の水谷敏徳氏（山宗）であった。

次回の開催を楽しみに閉会となった。



優勝 鈴木啓之氏（左）

## 伊藤裕一氏（第一実業）が優勝

プラス会 第253回例会

開催日 7月18日(水)  
 場所 さなげカントリークラブ  
 スタート 午前9時42分  
 参加者 16名  
 天候 晴れ  
 気温 最高 35.4℃  
 優勝 伊藤裕一氏（第一実業）



優勝 伊藤裕一氏（右）

平成24年7月18日(水)「さなげカントリークラブ」

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	第一実業	伊藤 裕一	44	45	89	29	60
2位	住友重機械工業	月岡 純彦	47	49	96	24	72
3位	東海プラスチック工業	石原 富祥	47	50	97	24	73
4位	大宮プラスチック工業	井上 貴隆	41	48	89	15	74
5位	オハラ樹脂工業	尾原 成夫	39	44	83	8	75

プラスチック用産業合理化機器メーカー  
**NAKAMURA**

**中村科学工業株式会社**

本社工場 Head office & Factory

〒444-0951 愛知県岡崎市北野町字南塚101

TEL(0564)31-2919

FAX(0564)31-9435

URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

東京支店 Tokyo branch

〒192-0054 東京都八王子市小門町8-37

TEL(042)620-5406

FAX(042)620-5461



**三井住友信託銀行**

**名古屋営業部 TEL.052-242-7311**

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル

会社名：星和化成株式会社

氏名：内藤寛之 35歳

入社日：2009年12月入社

職務内容：業務部 業務課 係長



●職歴

包装資材の会社で営業をしていました。その他には、ユニクロやカラオケの店舗スタッフ、とんかつ屋さんの厨房で調理していた事もあります。

●志望動機

様々な職歴の中で、人生は良くも悪くも人次第だと感じ、人との折衝を行う部署と言う点に興味がありました。

●業務部の仕事

一般には調達・購買と呼ばれている部署なので、社内にも対外的にもどこに対しても仕事を円滑に進める必要があります。

その中で、与えられた仕事に対してどれだけ責任をもってやるか、判断力・決断力を求められる仕事です。



以前、製品仕入量があとトラック1台分必要なかどうか微妙な時があり、余分な物流コストと次週の段取りを天秤にかけてすごく悩んだのですが、自分の判断で多く配車をした事がありました。その決断に対しても上司は自分に任せて見守ってくれたので嬉しく思いました。

●会社の印象

何ととっても、社訓に衝撃を受けました。

- ・気力無き者は去れ
- ・関心無き者は去れ
- ・責任無き者は去れ

初出社の朝礼で唱和した時、これこそ人として持っていなければならないものだと、心にグサリと突き刺さりました。



社内には確かにセクショナリズムもありますが、自分は潤滑油としてどれだけ相手の気持ちになって物事を考える事ができるかが大事だと思います。回りが見えて“気が利く人”と言われる事が現在の目標です。

【上司・小林部長から一言】

面接の時「納得すればやります」と言った言葉が、言われた事をやるだけの人間では無いと感じさせてくれて忘れられません。外注さんからの受けも良く、他部署の係長に比べても上司として胸の張れる存在です。

# 《平成24年4～6月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 243 社

## 1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	89 社	神奈川県	30 社	中部日本	47 社	西日本	77 社
-----	------	------	------	------	------	-----	------

## 2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	34 社	包装用容器・キャップ	37 社	電気・電子・通信部品	55 社
自動車・輸送機器部品	67 社	住宅関連	9 社	医療機器	8 社
その他	27 社				

## 3. 従業員数の内訳

20人未満	63 社	21～50人	64 社	51～100人	54 社	101～300人	45 社	301人以上	14 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

## 4. 今期(平成24年4～6月)の自社業況について<右の数字は前回の結果です>

	平成24年4～6月(実績)											
	前期(平成24年1～3月)比						前年同期(平成23年4～6月)比					
①生産・売上高	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
	25.1	23.2	38.3	38.8	36.2	37.3	37.9	35.5	25.9	26.8	34.6	35.9
②製品単価	1. 上昇		2. 不変		3. 下落		1. 上昇		2. 不変		3. 下落	
	3.7	3.6	74.9	76.8	21.4	18.5	6.6	8.0	66.3	60.5	25.1	29.3
③採算	1. 好転		2. 横這		3. 悪化		1. 好転		2. 横這		3. 悪化	
	12.8	12.0	52.7	48.9	34.2	37.7	23.9	18.1	44.0	40.2	30.5	38.8
④所定外労働時間	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
	17.3	19.2	58.8	55.8	23.5	23.9	29.6	22.5	45.7	51.4	22.6	23.9
⑤製品在庫	1. 増加		2. 不変		3. 減少		1. 増加		2. 不変		3. 減少	
	16.5	15.9	59.3	59.8	23.5	23.2	20.6	17.8	54.3	58.0	22.2	22.1
⑥樹脂原料単価	1. 上昇		2. 横這		3. 下落		1. 上昇		2. 横這		3. 下落	
	35.4	41.7	60.9	54.0	3.3	2.5	50.2	51.4	44.4	42.8	2.5	2.9
⑦総合判断	1. 好転		2. 横這		3. 悪化		1. 好転		2. 横這		3. 悪化	
	10.3	12.3	55.1	52.2	34.2	34.4	25.1	18.5	44.0	42.4	28.8	37.0
⑧来期の見通し (24/7～9の見通し)	1. 好転		2. 横這		3. 悪化							
	8.2	13.8	62.6	48.9	25.1	34.4						

## 5. 当面の経営上の問題点(%)<右の数字は前回の結果です>

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争					
50.2	45.7	4.1	2.9	42.0	47.1	5.8	6.9	19.3	18.8
6. 輸入品との競合	7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸し渋り					
11.5	12.0	7.0	7.6	39.1	54.3	4.9	5.4	1.6	2.2
11. 人件費高	12. 技能者不足	13. 技術力不足	14. マーケティング力不足	15. 設備過剰					
13.2	16.7	18.5	14.5	13.6	13.0	10.3	10.5	4.1	4.3
16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題	19. 人材育成	20. 研究開発					
2.1	1.4	10.3	7.2	0.8	2.9	32.9	27.9	5.3	4.3
21. 事業承継	22. その他								
5.8	5.1	2.9	3.3						

### 22. その他の意見

成形機設備の老朽化、品質レベルの上昇に伴い不良率の増加が目につく、派遣法問題、電気料金値上げ、輸出不振/金融不安、電気賦課金による原価高、海外移転/技術開発

**6. 円高、デフレ、株安、国内空洞化さらに政治の混迷もあって日本経済が低迷しています。その処方箋に関しご意見等ありましたら 具体的にお書き下さい。**

- 先ず政治家が協力しあえば、経済が低迷していても、プラス志向の人も増える。次に変化に対応している中小企業を助けること。数字だけ見て中身が見えないような役所や金融機関が幅を利かせているようでは世の中は良くならない。
- 政治は早く一体となる事。
- 変化に対応するしかないと思うが、政治家には中長期の志を持った展望を望む。
- 想定外が多過ぎる社会になっています。近視眼よりの国家観からくる政財界が生んだ現象ですので、長期的な視点に立った国家運営を渴望します。
- 新しいビジネス(高齢化、医療、環境等)を創造できる民の力と国家のビジョンを融合させ、世界へ打って出る力強い国家再生プログラムが必要と考える。
- 円高対策と国内空洞化阻止のために、国内景気活性化対策での政府の手腕に期待する。
- 政府の円高対策が無策の為、国内空洞化がさらに進む。
- 国内生産の会社に対して税制優遇策の実施。
- 消費税を上げる前に、国内製造業の景気回復策を真剣に！
- エコカー補助金の継続、住宅ローンの優遇措置、そして何よりも震災からの復興事業の促進ではないか。
- 法人税の見直し(低減へ)、電力の安定供給、労働規制の見直し、金利の引き上げ。
- 6 重苦の環境の中、中小企業では経営資源に限りがあり、もう行くところまで行くしか手段がないのは…。 経営能力の域は超えている。エコカー減税などは続けて欲しい。
- 新分野(医療)の新技术を向上させ、将来のベースを造る。
- 新産業の育成を通して雇用拡大。
- 前年4~6月期は震災影響のため生産減少した為、本年は増加しているものであり実質は横ばいになる。
- 東北復興という大きな課題は、うまく舵取りすればそのまま日本の経済復興へ繋がると思う。復興は Made in Japan で！国は国内空洞化を見て見ぬ振りをしているが、そろそろ真剣に止めないといけない。
- 電気料金 17%UP、原材料費 50%UP、取引額 40%減少となっています。
- 電力の足りない国は発展しません。節電ムードも結構ですが、ほどほどにして次の事を考えないとダメです。
- 本当にこのまま国内から「ものづくり」は消えてしまうのか？
- 川下のゆるやかなインフレ対策、為替の円高対策 先ずは日本経済を元気にすること。
- 売上減少下、保証枠の枠が少なくなり、経営が厳しい。
- どんな経済情勢であれ、自力で競争に打ち勝つ体力と知力を有していなければならない。日々の経営管理の問題と認識しています。
- 特効薬はありません。今まで下請け型の仕事が多かった訳ですが、今後は創造型の仕事にシフトする必要が大切であると思う。
- 国内経済に限れば、一貫性のある政策を実行することができる政権の実現が望まれる。
- 今年の12月以後、売上の低下に悩んでいる。景気対策をはじめ、決定が遅れ、我々のところへの注文、手配が滞っている。いつになったら、上昇するのやら。諸外国も同様のようで、さすがの中国も。
- 海外生産では、部品の現調化が進み価格の安い現地のメーカーとの競争に勝てなく、大手自動車メーカーから受注できない状況です。
- 海外に行くか、新たな仕事を興すか、やめるか、問われています。
- 大企業が海外進出しないような政府の政策がほしい、このままではもっと空洞化が深刻に。
- 海外にマーケットを求めていく必要性あり。

**DJK 第一実業株式会社**

本 社 東京都千代田区二番町11-19 ☎102-0084 ☎ダイヤルイン:東京(03) 5214-8500

大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) ☎530-0047 ☎ダイヤルイン:大阪(06) 366-2800(受付案内台)

札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(札石ビル) ☎060-0061 ☎(011)241-2435(代表)

名古屋支店 名古屋市中区2丁目3番4号(名古屋駅前フロントタワー) ☎460-0003 ☎(052)201-5471(代表)

広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) ☎730-0037 ☎(082)248-0295(代表)

営業所 仙台・静岡・四国・福岡  
出張所 滋賀・北関東

**未来素材をオーダーメイド**  
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

**笠置産業株式会社**

本 社:名古屋市東区泉一丁目17番24号 ☎461-0001  
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986

営業所:浜松・豊川・諏訪 工場:豊川

## 各分類ごとの経営上の問題点(平成24年4～6月期)

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		日用品・ 雑貨類	容器包装・ キャップ	電気・電子・ 通信部品	自動車	住宅関連	医療機器	その他
売上不振	50.2	41.2	45.8	56.4	43.3	66.7	25.0	55.6
輸出不振	4.1	0.0	0.0	0.0	11.9	0.0	0.0	3.7
製品・請負単価安	42.0	52.9	47.9	40.0	52.2	55.6	12.5	18.5
取引条件悪化	5.8	11.8	4.2	3.6	9.0	0.0	0.0	3.7
過当競争	19.3	17.6	31.3	21.8	22.4	33.3	0.0	14.8
輸入品との競合	11.5	20.6	8.3	1.8	14.9	0.0	12.5	14.8
流通経費増大	7.0	11.8	6.3	3.6	10.4	0.0	0.0	3.7
原材料高	39.1	52.9	70.8	41.8	20.9	66.7	50.0	40.7
借入負担増	4.9	0.0	6.3	10.9	3.0	0.0	0.0	11.1
貸し渋り	1.6	2.9	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	7.4
人件費高	13.2	17.6	8.3	3.6	16.4	33.3	12.5	7.4
技能者不足	18.5	14.7	16.7	10.9	22.4	33.3	50.0	18.5
技術力不足	13.6	8.8	18.8	12.7	14.9	11.1	25.0	7.4
マーケティング力不足	10.3	14.7	10.4	5.5	7.5	11.1	0.0	25.9
設備過剰	4.1	5.9	6.3	3.6	3.0	0.0	12.5	7.4
法的規制	2.1	0.0	2.1	3.6	1.5	0.0	0.0	0.0
為替問題	10.3	20.6	4.2	20.0	9.0	0.0	0.0	3.7
環境問題	0.8	0.0	4.2	1.8	1.5	0.0	0.0	0.0
人材育成	32.9	26.5	29.2	29.1	35.8	44.4	75.0	25.9
研究開発	5.3	2.9	2.1	5.5	4.5	0.0	12.5	7.4
事業承継	5.8	8.8	4.2	5.5	6.0	0.0	0.0	7.4

# 各分類ごとの業況判断(平成24年4~6月期) <前期比・前年同期比>

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全体		中部日本			東日本			神奈川県			西日本			製品別													
	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	日用品類		容器包装		電気・電子		自動車		住宅関連		医療機器		その他	
															前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比
生産高 売上高	増加	25.1	37.9	19.1	68.1	22.5	34.8	20.0	26.7	33.8	27.3	35.3	23.5	14.6	29.2	25.5	25.5	19.4	71.6	11.1	22.2	12.5	37.5	29.6	22.2			
	横這	38.3	25.9	38.3	12.8	41.6	31.5	50.0	30.0	29.9	26.0	52.9	52.9	33.3	25.0	40.0	27.3	32.8	10.4	66.7	11.1	50.0	40.7	33.3				
	減少	36.2	34.6	42.6	19.1	36.0	33.7	30.0	40.0	35.1	42.9	11.8	23.5	52.1	43.8	34.5	45.5	47.8	17.9	22.2	66.7	37.5	29.6	37.0				
製品単価	上昇	3.7	6.6	2.1	8.5	1.1	2.2	16.7	13.3	2.6	7.8	2.9	5.9	4.2	14.6	1.8	3.6	3.0	7.5	11.1	11.1	0.0	0.0	14.8	14.8			
	不変	74.9	66.3	61.7	55.3	83.1	70.8	73.3	76.7	74.0	63.6	0.0	79.4	83.3	62.5	78.2	65.5	64.2	52.2	66.7	77.8	87.5	77.8	74.1				
	下降	21.4	25.1	36.2	36.2	15.7	27.0	10.0	6.7	23.4	23.4	14.7	14.7	12.5	20.8	20.0	29.1	32.8	38.8	22.2	11.1	12.5	7.4	3.7				
採算	好転	12.8	23.9	17.0	53.2	9.0	15.7	13.3	16.7	14.3	18.2	20.6	11.8	6.3	10.4	12.7	16.4	13.4	50.7	0.0	11.1	0.0	25.0	7.4	14.8			
	横這	52.7	44.0	44.7	34.0	53.9	50.6	66.7	56.7	50.6	37.7	58.8	64.7	58.3	41.7	52.7	45.5	47.8	32.8	44.4	22.2	37.5	70.4	44.4				
	悪化	34.2	30.5	36.2	12.8	37.1	33.7	20.0	23.3	35.1	40.3	20.6	23.5	33.3	45.8	34.5	36.4	38.8	16.4	44.4	66.7	62.5	22.2	33.3				
所定外 労働時間	増加	17.3	29.6	14.9	59.6	13.5	24.7	16.7	16.7	23.4	22.1	14.7	17.6	14.6	16.7	25.5	21.8	13.4	55.2	22.2	22.2	12.5	37.5	14.8	22.2			
	横這	58.8	45.7	66.0	36.2	65.2	50.6	53.3	46.7	49.4	45.5	61.8	61.8	60.4	56.3	56.4	49.1	62.7	31.3	44.4	33.3	62.5	25.0	63.0	51.9			
	減少	23.5	22.6	19.1	4.3	21.3	24.7	30.0	33.3	26.0	27.3	23.5	20.6	25.0	25.0	18.2	27.3	23.9	13.4	33.3	44.4	25.0	37.5	22.2	18.5			
製品在庫	増加	16.5	20.6	17.0	25.5	14.6	18.0	20.0	13.3	16.9	23.4	14.7	14.7	18.8	10.4	10.9	14.5	14.9	23.9	11.1	22.2	25.0	37.5	22.2	25.9			
	横這	59.3	54.3	68.1	51.1	55.1	56.2	53.3	63.3	61.0	50.6	52.9	64.7	68.8	72.9	58.2	50.9	62.7	46.3	77.8	55.6	37.5	66.7	63.0				
	減少	23.5	22.2	12.8	21.3	30.3	25.8	26.7	20.0	20.8	19.5	29.4	20.6	12.5	14.6	30.9	32.7	22.4	26.9	11.1	22.2	37.5	25.0	11.1	3.7			
材料 調達単価	上昇	35.4	50.2	17.0	38.3	44.9	55.1	33.3	50.0	36.4	51.9	58.8	52.9	41.7	56.3	30.9	47.3	17.9	43.3	33.3	88.9	62.5	75.0	40.7	55.6			
	横這	60.9	44.4	74.5	55.3	55.1	43.8	63.3	46.7	58.4	37.7	41.2	44.1	52.1	33.3	69.1	50.9	73.1	49.3	66.7	11.1	37.5	59.3	37.0				
	下落	3.3	2.5	8.5	4.3	0.0	1.1	3.3	0.0	3.9	3.9	0.0	2.9	4.2	4.2	0.0	0.0	9.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
総合判断	好転	10.3	25.1	12.8	51.1	4.5	21.3	16.7	16.7	13.0	16.9	20.6	14.7	8.3	8.3	5.5	14.5	9.0	53.7	0.0	22.2	0.0	25.0	14.8	14.8			
	横這	55.1	44.0	55.3	36.2	56.2	41.6	63.3	60.0	50.6	45.5	58.8	67.6	58.3	47.9	56.4	43.6	55.2	29.9	55.6	22.2	37.5	50.0	63.0	55.6			
	悪化	34.2	28.8	29.8	10.6	39.3	37.1	20.0	20.0	36.4	33.8	20.6	17.6	33.3	41.7	38.2	40.0	34.3	14.9	44.4	55.6	62.5	25.0	22.2	22.2			
来期の 見通し	好転	8.2		12.8		7.9		3.3		7.8		2.9		14.6		7.3		6.0		22.2		12.5		7.4				
	横這	62.6		61.7		62.9		70.0		59.7		70.6		50.0		65.5		64.2		55.6		50.0		70.4				
	悪化	25.1		21.3		29.2		13.3		27.3		26.5		31.3		23.6		26.9		22.2		37.5		11.1				

## 業界レポート

### [協会・組合の動向]

#### ▼理事会

- 7月11日（名古屋市工業研究所） 29名
- (1)正会員第4支部(株)名古屋精密金型の新規入会について審議の結果、全員一致で可決承認。
  - (2)平成24～25年度各委員会委員の選任が各委員長により行われ審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。（本文参照）
  - (3)協会創立55周年記念事業は式典、ゴルフ大会、ボーリング大会、名古屋プラスチック工業展の4事業とし、役員功労表彰は各賞あわせて計11名。審議の結果、全員一致で可決承認。
  - (4)大学生向け業界説明会を愛知県が主催。参加することを全員一致で可決承認。総務・文化広報両委員会で担当。  
一般社団法人認可申請のため、9月12日又は10月10日に臨時総会を開催することを審議の結果、全員一致で可決承認。
  - (5)第49回平成24年度永年勤続優良従業員表彰の連合会長賞について、今年度より20,15,10年と3表彰となるので表彰状に勤続年数を入れ区別すると事務局より報告。
  - (6)事務局より合同支部会の日程について、10月26日は行事が重なったので、総務委員会で討議し、10月19日に変更したと説明。
  - (7)その他、委員会、連合会、年金基金、事務局報告。

#### ▼総務委員会

- 7月4日（名古屋市工業研究所） 7名
- (1)7月11日開催の審議案件について検討。

(2)その他

- 9月4日（名古屋市工業研究所） 9名
- (1)一般社団法人移行認可関係書類について。
  - (2)永年勤続優良従業員表彰について討議。
  - (3)協会創立55周年記念事業について。
  - (4)合同支部会の開催内容について討議。

#### ▼文化広報委員会

- 7月19日（名古屋市工業研究所） 7名
- (1)94号の反省と95号の企画・編集方針を検討した。
  - (2)愛知県の担当者より大学生向け業界説明会の開催要領に説明を受けた。

- 9月4日（名古屋市工業研究所） 7名
- (1)大学生向け業界説明会について、具体的運営方法を検討した。

(2)その他

#### ▼プラスチックの日実行委員会

- 8月22日（事務局会議室） 7名
- (1)名古屋プラスチック工業展出展規模
  - (2)協会・組合専用コーナーについて

### 告 知 板

#### 【代表者変更】

▽正会員 第1支部 佐野屋産業(株)  
代表取締役 中村嘉久

▽正会員 第8支部 川西塗装(株)  
代表取締役社長 川西正克

▽賛助会員 ダイセルポリマー(株)  
代表取締役社長 八木幹夫

#### 【合併による社名・代表者変更】

▽賛助会員

(株)ソディック 代表取締役社長 金子雄二  
(旧社名 (株)ソディックプラステック)

ひとりひとりの人生に  
みらいのカタチ

みらい創造力で、保険は進化する。

ニッセイとあなたの、  
あたらしいカタチ。

NISSAY 日本生命

〒464-8633 愛知県岡崎市

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地  
(栄第一生命ビル)

TEL(052)953-8411  
FAX(052)953-8417